

かわにし

市議会だより No.240

令和5年
2023年
2月

川西市議会
ホームページ



<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

川西市議会

検索



川西こども園(栄根1丁目)

12月定例会号 もくじ



市花りんどう

出産・子育て応援事業に係る補正予算
など審議 2

審議結果等一覧・賛否の状況 6

常任委員会報告 総務生活常任委員会 3

一般質問 8

厚生文教常任委員会 4

建設常任委員会 5

出産・子育て応援事業に係る 補正予算など審議

令和4年第7回定例市議会は、11月28日に招集され、12月23日までの26日間の会期で開催されました。

今期定例会では、10月16日の市議会議員選挙後初めて一般質問が行われ、初当選の議員全員を含む18人の議員が登壇し、自らの公約実現に向けた市政に関する提案や、事業執行の手法や考え方をたずねなど、3日間にわたって市当局と活発な議論が交わされました。

また、市長からは、一部構成自治体の脱退に伴う丹波少年自然の家事務組合規約の変更に関する協議に係る議案をはじめ、知明湖キャンプ場や黒川里山センターの指定管理者の指定に係る議案、「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定に伴い制度運用に必要な事項を定める「川西市個人情報保護に関する法律施行条例」などが提出され、各常任委員会で慎重な審査を加えた上で、いずれも原案のとおり可決しています。

このうち、知明湖キャンプ場の指定管理者については、屋上遊園等の運営実績がある新たな指定管理者を指定す

ることになり、キャンプ場の魅力向上が期待されます。

また、高齢者等への防災啓発物資の配布や地域公共交通事業者の支援などの新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、子育て世帯負担軽減のための給食費減免ならびに給食の食材費や市有施設の光熱水費の高騰など、原油価格・物価高騰等への対策経費に加え、人事院勧告および人事配置等による人件費の補正などを内容とする一般会計補正予算も提出されています。

これらに加え、国における「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」の中で、「妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実とその実効性を高めるため経済的支援を一体として実施する事業の創設と継続的実施」が示されたことを受け、妊娠届け出時、妊娠後期、産後のおおむね3回にわたって面談を実施し、必要な支援メニューになぐとともに、妊娠届け出後および産後の面談後に各5万円の経済的支援を実施するために必要な経費を補正内容とする一般会計補正予算が、会期中に追加提出され、いずれの補正予算も原案のとおり可決しています。

議会の活動状況

11月

- 21日○議会運営委員会
- 28日○第7回市議会定例会(招集日)
- 29日○総務生活常任委員会
- 30日○第7回市議会定例会(第2日)

12月

- 1日○議会運営委員会
- 5日○第7回市議会定例会(第3日)
- 6日○第7回市議会定例会(第4日)

7日○第7回市議会定例会(第5日)

8日○総務生活常任委員会

9日○厚生文教常任委員会

○議員協議会

12日○建設常任委員会

○建設常任委員協議会

20日○議員協議会

○総務生活常任委員協議会

23日○第7回市議会定例会(最終日)

○議員協議会

○新型コロナウイルス感染症

ワクチン接種調査委員会

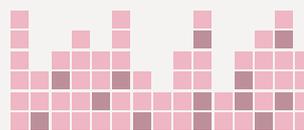
○議会運営委員会

1月

12日○議会運営委員会

30日○広報委員会

常任委員会報告



総務生活常任委員会

委員

委員長 〇 副委員長 〇
 〇岡 留美 〇岡田龍太郎
 榮 奈津子 大矢根秀明 内山 裕介
 川北 将 秋田 修一 北野 紀子

川西市知明湖キャンプ場の指定管理者の指定について

本案は、川西市知明湖キャンプ場の指定管理者に、株式会社トリムパークを指定しようとするものである。

質問 長年、指定管理を担ってきた事業者が代わるため、新たな指定管理事業者に期待することや、事業の引き継ぎについて伺いたい。

答弁 今回の選定法人は、屋上遊園等を運営している実績があるため、子どもと大人の双方に対して魅力的なサービスを提供することや、キャンプ場の価値を高め、多くの方が来場する施設運営を期待している。

また、新たな事業者が、今季に実施予定の冬キャンプの期間を有効に

活用し、現指定管理者との引き継ぎを円滑に行えるよう調整している。



知明湖キャンプ場

川西市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について

本案は、「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」の施行に関して、必要な事項を定める条例を制定するほか、現行の川西市個人情報保護条例を廃止しようとするものである。

質問 個人情報保護制度を国の制度へ一元化するに伴い、

制度運用の見直しに向けた検討が市個人情報保護審議会で行われたと考

えるが、内容の詳細を伺いたい。

答弁 審議会では、条例で定めなければならない事項、必要に応じて条例で定める事項、条例で定めることを妨げない事項の観点で審議され、開示請求に係る手数料や開示決定の期限等の意見があった。市としては、昨今のデジタル化の

推進による市民の個人情報に対する意識の高まりなどを考慮して、開示請求に係る手数料を無料とし、また、開示決定に係る期限は、法の定めのとおり30日とするが、これまでと同様、可能な限り速やかに開示決定を行うことを説明したところである。

反対意見 個人情報保護制度については、自治事務の一環として築いてきた現行の本市条例の運用を踏まえ、自主性、自立性を持って個人情報保護施策を後退させない取り組みを行うべきと考え、反対する。

質問 川西市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

本市の給与改定に係る近年の動向やラスパイレズ指数の推移に加え、市独自の取り組みにつ

いて伺いたい。

答弁 本市においては、平成28年および29年は人事院勧告準拠の給与改定を見送ったものの、30年と令和元年は勧告に準拠して改定しており、その後、令和2年、3年は給与月額に変動がなく改定を行っていない。

また、ここ5年間は、市独自で管理職の給与を2.5%から3.5%カットするとともに、管理職手当を10%カットしており、その結果、ラスパイレズ指数は平成30年度から100を切る状況にあり、4月以降も同様の傾向となる見込みである。

反対意見 一般職の職員の給与改定については、本市のラスパイレズ指数の状況等を考慮すると理解できるものの、人事院勧告に伴う職員の給与改定に合わせた議員の期末手当引き上げには違和感を覚えるとともに、本市の議員報酬は県下でも高額に位置していることから市民の理解が得られないと考え、賛成できない。

賛成意見 3年ぶりの給与引き上げとなる本案には賛意を表すが、その内容が昨今の物価上昇に見合っていないほか、特に会計年度任用職員は、正規職員と同様の処遇改善が必要であると考え。さらには、コロナ禍における職員の労苦に報いるといった観点や、人材確保の観点からもさらなる賃上げを求め、賛成する。



ラスパイレズ指数

全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。

厚生文教常任委員会

委員		委員長 〇〇 副委員長 〇〇	
〇平岡 謙	〇松隈 紀文	加藤 仁哉	加茂 文子
黒田 美智	角田 慎司	山崎 孝弘	中井 成郷

丹波少年自然の家事務組合規約の変更に関する協議について

本案は、丹波少年自然の家事務組合から尼崎市が脱退することに伴い、規約の一部を変更する協議について、議会の議決を求めるものである。

質問 本事務組合は令和5年度末定され、手続きについては本市が中心となり協議を進めていると聞き及んでいることから、その経緯等について伺いたい。

答弁 丹波少年自然の家は、同様の施設を保有している自治体で、負担金等の取り扱いが課題となっており、本市としては、引き続き活用したいとの意向を示していたが、構成市町間で合意を得ることができず、解散の決定に至ったものである。そこで、従来から経営の効率化や施設の地域活性化への活用などの意見を述べてきた本市が、解散に向けた協議について座長として意見集約を行っているところである。

令和4年度川西市一般会計補正予算(第6回) へ分割付託

委託料1億8020万9千円が追加されている高齢者等防災啓発事業では、70歳以上の避難行動要支援者約3千人も対象としているが、要支援者は自助に加え、

共助、公助が必要であり、啓発内容として示されている「自分の命は自分で守るための適切な行動を起こすきっかけを作る」ことに違和感を覚えることから、市の考えを伺いたい。

また、事業費の詳細として物資調達の単価を2500円と設定していることに関して、具体的にどのような物資を調達し配布するのか。

答弁 避難行動要支援者の対象者には、特に配慮した啓発が必要と考えるため、この事業の目的を考慮しながら、物資配布時のお知らせ文書の表現を慎重に検討し、市の意図が伝えられるよう工夫していきたい。

また、物資の内容としては、現在のところ、防災用の備蓄食をはじめ、災害時に使用できる生活用品としてトイレキットなどを考えている。

令和4年度川西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)

質問 令和4年度の会計検査院の実地検査において、特定健康

診査保健指導費負担金の取扱要領では、人間ドック等で特定健診のみに要した費用が不明確なときは交付対象外との記載があるため、特定健診項目の充足だけで対象人数に含めるのは不適切との指摘を受け、今回、平成28年度から令和2年度分を自主返還することだが、令和3年度分の同負担金や今後の特定健診の取り扱いについて伺いたい。

答弁 令和3年度分については、実績報告の時点で修正したことから返還金が発生することはない。

また、今後の人間ドックの取り扱いについては、保健センターとベリタス病院において、覚書を締結し特定健診に要した費用を明確にすることとしたため、今後とも補助を受けられる状態である。これ以外の医療機関は補助対象とはならないが、国民健康保険の基金等も活用しながら、どの医療機関でも従来と同様の取り扱いを継続する考えである。

令和4年度川西市一般会計補正予算(第7回)

質問 今回追加補正する、妊娠・子育て家庭への伴走型相談支援と経済的支援を一体的に実施する出産・子育て応援交付金は、令和

4年4月以降に妊娠、出産した方が対象となっていることから、今年度、

既に出産された対象者への10万円の給付の方法と、妊娠届け出後、令和5年9月末までに出産されなかった場合の取り扱いについて伺いたい。

答弁 今回の制度の対象者は令和4年4月から5年9月出産分となっており、既に出産された方については、本補正成立後、給付事務を行うに際して個人情報保護審議会の答申を得て、おおむね令和5年1月下旬以降に給付に係る案内を行う考えである。

また、国では、10月以降も継続的に実施するため、5年度当初予算の編成過程において必要な安定財源の確保について検討されると聞き及んでおり、本市も当初予算に計上していきたいと考えている。



建設常任委員会

委員 委員長 〇〇 副委員長 〇〇

◎坂口 美佳 ○吉岡 健次
長田 拓也 斯波 康晴 大崎 淳正
福西 勝 西山 博大 田中 麻未

川西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、阪神間都市計画石道地区地区計画に係る変更の都市計画決定がなされたことに伴い、当該区域内の適正な都市機能と健全な都市環境を確保するため、条例の一部を改正しようとするものである。

質問 今回の改正では、石道地区地区整備計画区域において「建築してはならない建築物」として、条例に掲げる以外の建築物は建築してはならないと規定されているが、高圧ガスなどを保管する危険品倉庫等が含まれるのか伺いたい。

また一方で、「地域防災又は地域活動の用に供するもの」は建築可能とされているが、現時点でそういった施設等の建設予定はあるのか。

答弁 今回の「倉庫（倉庫業を営む倉庫を含む）」を建築可能

としているが、ただし書きにおいて、「貯蔵又は処理に係る危険物の数量

が規則で定める限度を超えないものに限る」と定めている。この規制対象となる危険物としては、規則において、火薬類取締法に基づく火薬や爆薬、消防法に基づく危険物等を規定している。

答弁 「地域防災又は地域活動の用に供するもの」については、

現時点ではテナント等が定まっておらず、事業者と協議を進めているところである。

令和4年度川西市一般会計補正予算(第6回)へ分割付託

質問 今回の補正予算では、コロナ禍において便数等を維持して運行に取り組む地域公共交通事業者を支援するための費用として、公共交通支援事業において、川西市地域公共交通運行継続支援事業補助金316万1千円が追加されている。

9月補正により行われた補助制度では、能勢電鉄やタクシー事業者も対象となっていたが、今回の支援対象は阪急バス株式会社のみであることから、その理由を伺いたい。

また、公共交通事業者においては、物価高騰等の影響により苦しい経営状況が続いていると考えられるため、今後、どのような対策等を講じていくのか、市の考えを伺いたい。

答弁 今回の支援は兵庫県の支援事業に伴って補助しようとするもので、補助対象も県に追従する形で、阪急バスのみとしている。

9月補正予算では、能勢電鉄について、県の補助対象となる地域鉄道事業者に該当しないものの、市として支援を行うとともに、タクシー事業者に対して原油価格高騰に関する支援を行っているが、このたびの県の補正予算では措置されていないことから、今回、本市でも補助対象としない。

また、各公共交通事業者の現状については、(仮称)公共交通計画の策定に係るヒアリング等において、コロナ禍以降、利用者の減少が続き、厳しい経営状況であると言及している。市としては、今後、財政的な支援だけでなく、利用促進に係る支援なども計画に盛り込めるよう、地域公共交通会議における議論も含め、検討を深めていきたい。

令和4年度川西市下水道事業会計補正予算(第1回)

質問 令和5年度を期間とする、雨水一元化に伴う水路等土砂処分業務委託の債務負担行為を今回新たに設定しようとしているが、同じく5年度を期間とする雨水一元化に伴う水路等浚渫業務委託との違

いについて伺いたい。

答弁 新たに設定する水路等土砂処分業務委託については、地元の水利・生産組合が水路等を清掃された際の土砂の処分、引き取りを行うもので、例年、年度当初の地元との調整期間に余裕がなく、入札不調等で迷惑をかけた経緯があることから、今回債務負担行為を設定し、余裕を持って調整を図れるようにしようとするものである。

一方、水路等浚渫業務委託は、苦情等により突発的に必要となる水路のごみや土砂の清掃であり、これについては、契約業者にその都度緊急に対応を依頼するものである。



審議結果等一覧

第7回川西市議会(定例会)

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審議結果等	付託委員会
同意案第7号	教育委員会委員の選任について	教育委員会委員の任期満了に伴い、治部陽介氏を選任する	同 意 (全員賛成)	-
諮問第4号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員の任期満了に伴い、後藤善史氏を推薦する	//	-
議案第70号	川西市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	人事院勧告等を踏まえ、一般職の職員等の給与等を改正するとともに、給与体系の適正化を図るため、条例の一部を改正する	原案可決 (賛成多数)	総務生活
議案第71号	丹波少年自然の家事務組合規約の変更に関する協議について	丹波少年自然の家事務組合から尼崎市が脱退することに伴い、規約の一部を変更する	原案可決 (全員賛成)	厚生文教
議案第72号	川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの指定管理者の指定について	川西市市民活動センター及び川西市男女共同参画センターの指定管理者として、特定非営利活動法人市民事務局かわにし及び株式会社ジョイン川西グループを指定する	//	総務生活
議案第73号	川西市知明湖キャンプ場の指定管理者の指定について	川西市知明湖キャンプ場の指定管理者として、株式会社トリムパークを指定する	//	//
議案第74号	川西市黒川里山センターの指定管理者の指定について	川西市黒川里山センターの指定管理者として、NPO法人コクレオの森を指定する	//	//
議案第75号	川西市市民体育館等整備に伴うPFI事業に係る事業契約の変更について	物価変動等によるサービス購入費の見直し規定に基づき、増額する	//	//
議案第76号	川西市低炭素型複合施設整備に伴うPFI事業に係る事業契約の変更について	物価変動等によるサービス購入費の見直し規定に基づき、減額する	//	//
議案第77号	(仮称)川西市中学校給食センター整備・運営PFI事業に係る事業契約の変更について	割賦利息の基準金利の見直し規定に基づき、増額する	//	厚生文教
議案第78号	川西市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	関係法律の制定に伴い、必要な事項を定める条例を制定することに加え、個人情報の開示請求等に係る手数料を改定するとともに、現行の川西市個人情報保護条例を廃止する	原案可決 (賛成多数)	総務生活
議案第79号	川西市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	個人情報保護制度の見直しに伴い、既存の審査会を統合し、川西市情報公開・個人情報保護審査会を設置する	//	//
議案第80号	川西市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	個人情報保護制度の見直しに伴い、公文書の公開に係る手数料を改定する	//	//
議案第81号	川西市職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について	地方公務員法の一部改正等に伴い、職員の定年引き上げ等に関して必要な事項を定めるため、条例の一部改正や廃止をする	原案可決 (全員賛成)	//
議案第82号	川西市付属機関に関する条例の一部を改正する条例の制定について	既存の2つの付属機関を健康増進計画の構成に合わせて再編し、川西市食育推進会議を廃止する	//	厚生文教
議案第83号	川西市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について	阪神間都市計画石道地区地区計画に係る都市計画決定に伴い、条例の一部を改正する	//	建設
議案第84号	川西市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	関係省令の制定に伴い、低炭素建築物新築等計画認定申請に関し、新たに必要となる申請手数料を定めるとともに、不要となる申請手数料を削除する	//	//
議案第85号	令和4年度川西市一般会計補正予算(第6回)	新型コロナウイルス感染症および原油価格・物価高騰等への対応に加え、今後の事業進捗において、この時期の補正が必要となる費用ならびに人件費の補正、繰越明許費等の補正	原案可決 (賛成多数)	総務生活 厚生文教 建設
議案第86号	令和4年度川西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1回)	令和4年度会計検査院実地検査での指摘による国県負担金の自主返還等および人件費予算の補正、債務負担行為の補正	原案可決 (全員賛成)	厚生文教
議案第87号	令和4年度川西市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1回)	人件費予算の補正、債務負担行為の補正	//	//
議案第88号	令和4年度川西市介護保険事業特別会計補正予算(第2回)	人件費予算の補正	//	//
議案第89号	令和4年度川西市水道事業会計補正予算(第1回)	消費税及び地方消費税還付金、原水及び浄水費の増額補正、債務負担行為の補正	//	建設
議案第90号	令和4年度川西市下水道事業会計補正予算(第1回)	ポンプ場費、流域下水道管理運営費の増額補正、消費税及び地方消費税の減額補正、債務負担行為の補正、利益剰余金の処分の補正	//	//
議案第91号	令和4年度川西市一般会計補正予算(第7回)	国において、妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実とその実効性を高めるための経済的支援を一体として実施する事業の創設と継続的実施が示されたことを受け、出産・子育て応援事業に要する費用を追加	//	厚生文教
請願第12号	市立清和台幼稚園で園児募集を行うことについての請願書	市立清和台幼稚園において、園児を募集することを求める	不採択 (賛成少数)	//
請願第13号	川西市内小学校園所における児童生徒、保護者ならびに教員に対して、マスクの着用が任意であることの周知の徹底、及び健全な成長発達を考慮した指導に関する請願書	マスク着用は任意であること、感染症対策がマスク着用のみを指すものではないことを周知徹底し、マスクを着けない児童生徒に対し不当な扱いがされないよう留意するとともに、児童生徒、保護者、教員に対しマスクの長期着用が身体・心理に及ぼす影響等を考慮し、屋内の可能な場面でマスクを外すよう指導すること等を求める	//	//
委員会提出 議案第8号	川西市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	議員定数の変更に伴い、議案および修正動議を提出できる人数を変更する	原案可決 (全員賛成)	-

賛否の状況

※賛否が分かれたもののみ掲載

賛成：○ 反対：× 欠席：-

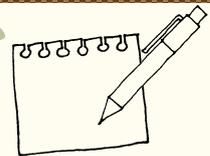
議案名	議員名	公明党				川西まほろば会				連合かわにし市民の会			日本維新の会 川西市議団			日本共産党 議員団		市民ファースト かわにし		無所属					
		大矢根 秀明	山崎 孝弘	榮 奈津子	大崎 淳正	平岡 謙	秋田 修一	松隈 紀文	岡田 龍太郎	加藤 仁哉	西山 博大	福西 勝	川北 将	中井 成郷	岡 留美	坂口 美佳	内山 裕介	角田 慎司	田中 麻未		黒田 美智	吉岡 健次	北野 紀子	斯波 康晴	加茂 文子
第7回 定例会	議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○
	議案第78号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
	議案第79号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
	議案第80号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○
	議案第85号	○	○	○	○	○	○	-	○	○	△	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○
	請願第12号	×	×	×	×	×	×	-	×	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×
	請願第13号	×	×	×	×	×	×	-	×	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○

※地方自治法の規定により、西山博大議長は議員として議決に加わる権利を有していません。(ただし、可否同数のときは議長の決するところによる)

Kawanishi City Council

みんなの市議会 No.88

“議員の発言” 種類と内容は



このコーナーでは、市議会の機能や役割などを紹介しています。今回は、市民の代表である議員が、本会議で行うさまざまな「発言」に関して、代表的なものを取り上げ、その種類や内容について紹介します。

市議会は、市民の代表機関として、言論を通して、市や議会の意思を決定する役割があることから、本会議における議員の発言は、十分に保障されなければなりません。

このため、議員には、法令に違反するような場合を除き、平等に発言する権限が与えられており、その代表的なものは、次のとおりです。

一般質問……行政全般について、執行機関に事務の執行状況や将来の方針等の所信をただすものです。本市議会では、3月、6月、9月、12月に開催される定例会で行っています。

総括質問……議会内で構成している会派で、あらかじめ政策上の問題等について質問事項を調整し、会派を代表して行う質問です。本市議会では、新年度予算案が審議される3月定例会で、新年度の施政方針や予算編成方針に関する市の考え方について質問しています。

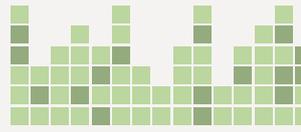
質疑……本会議で議題となっている事項について、提案理由の説明の後、賛否等の態度決定ができるよう、内容の不明確な点を提案者にただすものです。

討論……本会議において、議題となっている案件の表決に際して、賛成・反対といった自分の意見を明らかにするもので、これにより、他の議員の態度決定に影響を与えようとするものです。

動議……本会議の進行や手続きに関して、議員から議会になされる提議であり、「議事進行に関する動議」や「修正の動議」など、さまざまなものがあります。

以上が、本会議における議員の主な発言の内容ですが、これらの「発言」を通して、市民の皆さんの意思が市政に反映されることとなります。

一般質問



※見出しの下のQRコードを携帯電話等で読み込むと、各議員の発言の様子をご覧いただけます。

防災

実効性のある個別避難計画作成を



公明党 平岡 謙

質問

真に実効性のある個別避難計画を作成するためには、ハザードマップ上の洪水浸水想定区域や土砂災害警戒区域内の避難行動要支援者の計画を、最優先して作成すべきと考えるが、市の見解を伺いたい。

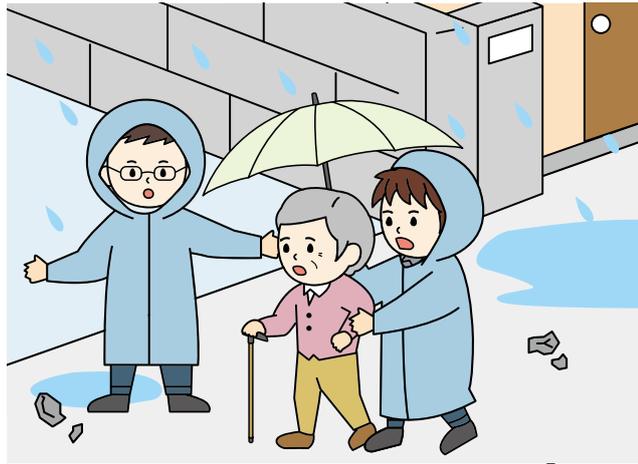
答弁

個別避難計画は、ハザードマップ上でリスクの高い地域から、真に必要な方を優先して作成すべきと考えている。

今後、地域の協力、要支援者および支援者の理解、福祉専門職の協力が得られるよう働きかけるとともに、県の防災と福祉の連携による個別避難計画作成促進事業も活用し、モデルケースの作成を進めていきたい。

その他の質問項目

○市花「りんご」への取り組みについて



防災

市北部の防災拠点等の整備計画を



川西まほろば会 加藤 仁哉

質問

北部地域の防災拠点である北消防署や多田出張所は、ともに建築後50年近くが経過していることから、施設の更新計画等を伺いたい。

また、舎羅林山開発地区において市部の東西を結ぶネットワーク道路の整備は防災の観点からも重要であると考え、箕面市との協議の進捗状況はどうか。

答弁

消防庁舎は、市内全域をカバーできるような配置しているが、北部の両庁舎はともに老朽化が進んでおり、今後、管轄範囲や迅速な初動活動を踏まえ、ベストな場所での建て替え等を含め検討していきたい。

答弁

ネットワーク道路に関しては、舎羅林山開発事業の完成予定である令和9年6月を目標として、箕面市と継続的に協議している。

まちづくり

「北部まちづくり方針」地域協働で策定を



連合かわにし市民の会 川北 将

質問

北部地域のまちづくり方針を策定するために、プロジェクトチーム（PT）を立ち上げているが、方針の策定に向けた地域の自治会等との協働や、内容を市民に広く周知する考えについて伺いたい。

答弁

今回の北部まちづくりの実現に不可欠であると認識している。今後、協働のあり方や進め方などをPTで検討することとなるが、さまざまな世代と多様な意見交換をしていきたいと

考えており、そのためにも、PTの目標等について広報誌などで、幅広く分かりやすく周知を行うことも重要であると考えている。

その他の質問項目

○乳幼児医療費及びごども医療費の所得制限について

医療

「医療的ケア児」ショートステイ施設の確保を



日本維新の会川西市議団 角田 慎司

質問

現在、市内には18歳未満の医療的ケア児を受け入れる医療型短期入所施設（ショートステイ）がない。今後、市内の医療機関で病床を確保し、医療的ケア児に対応したショートステイを実施できる可能性について、市の考えを伺いたい。

答弁

新たに開院予定の川西リハビリテーション病院では、障害者病床を40床程度設けると聞き及んでいるものの、医療的ケア児の受け入れには、病床の稼働見込み、対象児の病状把握や対応できる医療従事者などの課題に関する調整が必要である。

現段階では、具体的な内容を示せないが、医療的ケア児を看護する家族の負担軽減のため、できるだけ早い時期から実施できるように協議を進めているところである。

一部の質問のみ掲載しています。その他の項目はこちらへ

川西市議会 検索

福祉

ろう者と手話への理解が広がる取り組みを



公明党 大崎 淳正

令和4年4月に川西市手話言語条例が施行され、ろう者と手話への理解が広がることを期待している。

そこで、手話サポーター制度計画の進捗や、小・中学校で人権学習の時間を利用して手話理解へ取り組みることについて市の考えを伺いたい。

今年度、検討部会において手話サポーター制度の構成等に関する議論を行っており、制度設計に当たっては、当事者や関係団体等の意見も取り入れ、慎重に進めていきたい。

人権学習については、各校が実情に応じてテーマを設定しており、その選択肢の一つとして手話に関する情報提供を行うことは可能である。

内部統制の目標とスケジュールについて

子どもたちの健全な発育・発達には、食の安全・安心は重要であり、一部の自治体では、国の支援のもと、オーガニック給食に取り組んでいる。そこで、本市の学校園所におけるオーガニック給食の取り組みについて、市の見解を伺いたい。

本市の学校給食は、食品衛生法等に基づき食材を選定しており、

交通

高齢者に対する交通費補助を復活せよ



日本共産党議員団 吉岡 健次

コロナ禍が長期化することで域公共交通機関が大きな影響を

受けるとともに、高齢者も外出控えによる体力低下等が懸念されている。

そこで、公共交通の路線維持や高齢者の健康維持・認知症予防のため、高齢者に対する交通費補助を復活する考えはないか。

高齢者の外出を支援すること、健康維持や生きがいの面で有効であると認識しているが、支援の手段として交通費を補助することについては、その効果に係る評価が困難であることや、高齢者人口の増加に伴う費用負担を考慮すると、一律に補助を実施することとは考えていない。

大型ごみ収集を無料にすることについて

子どもたちの健全な発育・発達には、食の安全・安心は重要であり、一部の自治体では、国の支援のもと、オーガニック給食に取り組んでいる。そこで、本市の学校園所におけるオーガニック給食の取り組みについて、市の見解を伺いたい。

本市の学校給食は、食品衛生法等に基づき食材を選定しており、

子どもたちの健全な発育・発達には、食の安全・安心は重要であり、一部の自治体では、国の支援のもと、オーガニック給食に取り組んでいる。そこで、本市の学校園所におけるオーガニック給食の取り組みについて、市の見解を伺いたい。

教育

オーガニック給食に対する市の見解は



市民ファーストかわにし 斯波 康晴

子どもたちの健全な発育・発達には、食の安全・安心は重要であり、一部の自治体では、国の支援のもと、オーガニック給食に取り組んでいる。そこで、本市の学校園所におけるオーガニック給食の取り組みについて、市の見解を伺いたい。

本市の学校給食は、食品衛生法等に基づき食材を選定しており、

子どもたちの健全な発育・発達には、食の安全・安心は重要であり、一部の自治体では、国の支援のもと、オーガニック給食に取り組んでいる。そこで、本市の学校園所におけるオーガニック給食の取り組みについて、市の見解を伺いたい。

本市の学校給食は、食品衛生法等に基づき食材を選定しており、

食の安全性は確保されている。

市としては、安心・安全な給食を持続可能な形で提供することが責務と考えており、有機農産物を優先する基準があるものの、費用や安定的な納品などの課題があり、オーガニック食材の使用には至っていない。

本市の就学前保育・教育について

このため、市としては国が収集、公開している情報を的確に伝えていく方針であり、それ以外の情報を公開する考えはない。

新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて

新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて

新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて

新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて



保健衛生

「新型コロナウイルス」市独自の情報発信を



無所属 長田 拓也

本市では、新型コロナウイルスワクチンの有効性や安全性の情報発信は、厚生労働省資料へのリンクの

みであり、市民の安心安全に寄与する広報とは言えないと考える。

そこで、市として他自治体で見られるような独自のメッセージを発信していく考えはないか。

新型コロナウイルスワクチン接種は、国や市の役割分担が明確であり、ワクチンに係る科学的知見の情報提供は、国の役割となっている。

このため、市としては国が収集、公開している情報を的確に伝えていく方針であり、それ以外の情報を公開する考えはない。

新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて

新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて

新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて

交通

運転免許返納者など新たな交通費助成を



公明党 大矢根 秀明

高齢者の外出支援に対するニーズが高いことから、新たな交通費助成や、運転免許返納者など対象者を限定した取り組みを検討することについて、市の考えを伺いたい。

高齢者の外出支援は健康維持などの面で有益と認識しているが、

効果の測定や必要な経費などを考慮すると、一律での支援というような新たな交通費補助は考えていない。

答弁 免許証返納を要件とする取り組
みは、自家用車から公共交通へと
高齢者の移動手段の転換を図ることや、
昨今、高齢者の重大な交通事故が社会問
題化している中で、効果的であると考え
るため、今後、実現に向けた検討をして
いきたい。

その他の質問項目

○HPVワクチン接種について

子ども

**子育て世帯転入促進へ保
育料見直す考えは**



川西まほろば会 岡田 龍太郎

質問 人口減少社会において、近隣自
治体から子育て世帯の転入を促
す方策として、国基準の範囲内であれば
自治体独自で定めることができる「保育
認定施設利用者負担額（保育料）表」を
見直す考えはないか。

答弁 本市では、市民税所得割額によ
る階層区分を国基準よりも細分
化し、主に所得の低い階層で基準額より
低額で保育料を設定している。

保育料については、受益者負担の観点
から適切な負担が必要と考えており、国
の動向や市の財政状況、近隣自治体の水
準等を考慮して必要な見直しを行い、適
正な保育料水準の維持に努めていきま
い。

その他の質問項目

○川西市における人口減少の現状と対策
について



介護

**介護度改善インセンティ
ブ制度の参加促進を**



日本維新の会川西市議員 内山 裕介

質問 今年度より開始された、高齢者
の自立支援などに資する質の高
い介護サービス提供事業所を評価、支援
する「介護度改善インセンティブ事業」
について、市全体のサービスの提供水準の
向上を図るため、事業所が参加しやすい
環境を整え、より多くの参加を促す必要
があると考えますが、市の考えを伺いた
い。

答弁 本事業では、事業所の負担が増
加しないよう簡素な仕組みとし

たが、参加率は30%にとどまっている。
今後、対象事業所へのアンケート調査
や参加事業所の評価結果報告書等を通じ
て制度を検証することで、可能な限り見
直しを行うなど、事業所等と緊密に連携
しながら、本事業が質の高い介護サービ
スの提供につながるよう取り組んでいき
たい。

病院

**「応急診療所」総合医療
センターとの連携は**



日本共産党議員団 黒田 美智

質問 9月から旧川西病院で内科、小
児科の応急診療を開始している
が、行っている診療の市民への周知や、
検査など総合医療センターとの連携につ
いて伺いたい。

答弁 応急診療所については、旧川西
病院前で案内表示を行うほか、
ホームページや広報紙で周知している。

また、応急診療所に来所し、検査が必
要と判断した場合は、診察前に総合医療
センターやクリニックでの受診を案内し
ており、その際に総合医療センターを受
診する場合は、初診時選定療養費は請求
していない。

その他の質問項目

○公立幼稚園で3歳児保育・給食の実施
を行うことについて及び清和台幼稚園
の園児を募集することについて

子ども

**「就学前教育保育施設」
研修の現状など聞く**



市民ファーストかわにし 加茂 文子

質問 公立園、民間園がともに子ども
の育ちを考え、人権を大事にした
保育を根底に連携して学び合うことが大
切と考えることから、保育・教育内容に
関する研修の現状と課題について、市の
見解を伺いたい。

答弁 市では、教育・保育内容に関す
る研修に関して、今年度より、研
修担当教職員を対象とした研究リーダー
研修や夏季教職員研修など、市主催の研
修会への参加を民間園所にも案内してい
る。

しかし、3分の1程度の参加にとど
まっていることから、開催方法や研修内
容を検討し、より多くの園が参加できる
よう取り組んでいきたい。

その他の質問項目

○就学前施設の職員の働き方と保育・教
育環境の整備について

教育

**不登校児童・生徒の学習
支援など方策聞く**



公明党 榮 奈津子

質問 本市では、不登校児等の居場所
として、学びのスペースセオリア

や、校内フリースクールを開設しているが、依然として不登校児童・生徒数は高い水準にあり、学習支援などは喫緊の課題である。

そこで、今後の不登校児童・生徒の居場所づくりや学習支援について、市の考えを伺いたい。

答弁 現在、市教育委員会では、児童・生徒の不登校を未然に防止するための魅力的な学校づくりや、不登校の状況に応じた対応策の充実など、必要な支援施策の実現に向けて、全体的な不登校施策を検討している。

今後、子どもたちが将来をより良く生きる力を培い、社会的に自立できるような支援体制を構築していきたいと考えている。

広報

市の政策や事業の正確な情報発信に努めよ



連合かわにし市民の会 中井 成郷

質問 新たな政策や事業が計画され、広報により周知が行われた際、市民にうまく伝わっていないと感じることが散見されるが、市の政策や事業を市民に正しく伝えることについて、市の取り組みを伺いたい。

答弁 市が進める施策等の情報が市民に的確に伝わることで、内容や効果等が市民の理解の上で共有されること

となり、市政への参画と協働がより進んでいくと考えている。

これらの重要性を全職員が理解した上で、事業の結果だけでなく、施策の考え方や進捗状況も含め、市政の現状を積極的に発信していきたいと考えている。

その他の質問項目

○教育における保護者負担の軽減について
て
ほか

消防

早期に救急隊を増隊せよ



連合かわにし市民の会 福西 勝

質問 市立総合医療センターの開設後、救急搬送の市内収容率は向上しているものの、高齢化などに伴い、今後救急出場件数は増加していくものと推察する。

そこで、出場の多い平日昼間から運用を始めるなど、早期に救急隊の増隊が必要と考えるがどうか。

答弁 総合医療センター開設後、救急搬送の市内収容率は7割に向上しているが、高齢化による救急需要の増加やコロナ禍の影響を受け、令和4年の救急件数は過去最多になるものと見込んでいます。

現在、7年度に救急隊1隊を増隊するため、試行運用していた久代出張所の増隊や消防職員の増員配置を計画してお

り、救急体制の充実・強化に適切に対応する考えである。



消防本部・南消防署

課題であると考えている。

一方で、動画は文字や写真よりも、情報発信をする上で非常に有効な手段であると認識しており、今後、他のSNSなど、より効果的に伝わるメディアとともに積極的に活用し、効果的な情報発信をしていきたい。

交通

「地域内の移動の自由」確保への取り組み



連合かわにし市民の会 岡 留美

質問 一部の大型開発団地で、地域が主体となってお出かけ支援の乗り合い交通を運行するなど、地域内の移動の自由の確保は、持続可能な地域づくりの喫緊の課題となっている。

そこで、課題解決に向けた市の取り組みを伺いたい。

答弁 本市では、平成27年に公共交通基本計画を策定し、これまでさまざまな課題に取り組んできた。

同地域の事例は、持続可能な仕組みづくりが課題であると認識しており、課題を共有した上で、新たに（仮称）公共交通計画を策定する際に紹介するなど、地域内公共交通充実に向けた議論の素材としていきたい。

その他の質問項目

○地域包括ケアにおける「地域づくり」について

広報

動画を活用して効果的な情報発信を



公明党 山崎 孝弘

質問 市ホームページでは、市内の行事や出来事を画像とともに「かわにしニュース」として掲載しているが、市のニュースや魅力といった、さまざまな情報を市内外に向けて発信する際には、動画の活用が効果的であると考えている。そこで、情報発信に動画を活用する考えについて伺いたい。

答弁 本市では、平成23年よりYouTube公式チャンネルを開設しているが、認知度が低く、その向上が



受理した陳情



- 要望事項(親亡きあとの[子どもの居場所]について等)
- 要望書(障がい者の親なき後について等)
- 高齢者等入浴に対する支援及び公衆浴場支援に関する要望書
- 陳情書(管理不全土地解消に関する陳述書)
- 要望書(障がい者の親亡き後問題について等)
- より良い学校給食の実施を求める陳情書
- 公園の入り口を増やして頂く要望書

かわにし市議会からのお知らせ

●総括質問・一般質問を行う本会議および 予算委員会の日は午前9時30分から始まります

総括質問、一般質問および予算委員会を予定している日は、午前9時30分開議・開会となりますので、ご注意ください。

また、本会議のほか、議会運営委員会、常任・特別委員会などについては、本会議と併せて開催予定をホームページ等に掲載していますので、傍聴の際の参考にしてください。

なお、これらの会議は当面の間、マスク着用や小まめな換気などの新型コロナウイルス対策を実施した上で開催することとしていますが、傍聴については、慎重にご判断いただくようお願いいたします。

また、感染拡大の状況等によっては急きよ会議の開催予定が変更になることがありますので、最新の情報はホームページをご覧ください。市議会事務局へ直接お問い合わせください。

3月定例会(予定)		
2月16日(木)	午前10時	本会議(招集日)
24日(金)	午前9時30分	本会議(総括質問)
27日(月)	〃	本会議(〃)
28日(火)	〃	本会議(一般質問)
3月1日(水)	〃	本会議(〃)
2日(木)	午前10時	常任委員会
3日(金)	〃	〃
6日(月)	〃	〃
7日(火)	午前9時30分	予算委員会
8日(水)	〃	〃
10日(金)	〃	〃
13日(月)	〃	〃
14日(火)	〃	〃
24日(金)	午前10時	本会議(最終日)

●会議録について

公開している全ての会議は「会議録」として記録していますので、この市議会だよりに掲載している内容の詳細をご確認いただけます。

会議録は、冊子として市議会事務局や中央図書館、市役所の市政情報コーナーに備えているほか、市議会ホームページにも掲載しています。

なお、会議録の作成には数カ月かかりますので、ご了承ください。



●ホームページへようこそ(本会議のライブ配信を始めました)

市議会のホームページには会議の開催日程、会議録や議員の政務活動費などについても掲載しています。

また、本会議はライブ配信(生中継)を行っているほか、現在12月定例会の様子を録画配信しています。本会議場でのやりとりをご家庭などで見ることができますので、ぜひご利用ください。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、会議開催予定に変更がある場合は、随時ホームページに掲載します。

広報委員会	
委員長	秋田 修一
副委員長	山崎 孝弘
委員	加茂 文子
	平岡 謙
	角田 将
	川北 留美
	岡口 健次
	吉岡 健次

令和5年の幕が開け、癸卯(みずのと)であるうさぎ年がスタートいたしました。この干支の組み合わせの意味が示すとおり、これまでの努力が実を結び、勢い良く成長し飛躍する一年となることを大いに期待するところです。

さて、昨年には市立総合医療センターや中学校給食センターが運用を開始し、少しずつ川西市も生まれ変わりつつあります。また、川西市議会も改選を終え、新たな体制でスタートをしております。新たに加わった議員、これまでも務めてきた議員、さまざまな市民の声を受けながら、住みやすい川西市、住んでよかった川西市を目指していきます。

とりわけ本年は川西市のこれからの指針となる第6次川西市総合計画の策定作業が始まります。ますます市民の皆さまとの対話を重ねながら、ともに考えていきたいと思っております。

昨年より当議会もライブ配信を始めました。一人でもたくさんの市民に議会での議論の内容をお伝えしたいという思いで検討を重ね、実現に至ったところです。発言内容や時間などもあらかじめホームページにてお知らせしているところですので、ぜひご覧いただきたいと思います。